

議会運営委員会行政視察レポート



7月8日から10日にかけて、議会運営委員会の行政視察を行いました。

◆ 滋賀県米原市 テーマ「議会基本条例の検証と評価・子ども議会について」

米原市議会では、平成25年11月に制定した議会基本条例に基づいた取り組みについて、9回の議会運営委員会における協議、2回の議員研修において検証シート等を作成し、各項目についての達成度や課題等を評価していました。全議員で検証を行い、共通認識として評価すべき点、課題点を整理していました。また、今後も議会改革を進めるため、平成29年から4年間の実施計画を策定し、計画的に取り組むを進めていました。

子ども議会については、米原市制施行10周年事業として、議員が中心となって平成27年に開催しました。市内の小学校から推薦された20名が参加し、子どもたちとの意見交換の場を設けていました。今後の本市の取り組みに参考となる事業でした。



米原市での研修の様子

◆ 福井県高浜町 テーマ「ブルーフラッグ認証について」

高浜町では、平成28年にビーチの国際環境認証ブルーフラッグを日本(アジア)で初めて取得しました。水質、環境マネジメント、環境教育、安全とサービスについての基準を達成することが条件となります。

認証を取得した若狭和田ビーチでは、ビーチウッドデッキの設置等バリアフリーを行っていました。天候にも左右されますが、認証取得後、海水浴客増加にもつながっているそうです。環境教育として、水に関する研修、砂浜のプラスチックゴミ拾い等全9回を開催し、また、子どもたち向けの絵本を自作で作成したり、2歳までの子どもを対象としたファーストビーチプロジェクトを計画したり、100年後も素晴らしい海を残すための取り組みを行っていました。

本市でも、本年4月にブルーフラッグ認証を取得しており、参考となると同時に、今後、連携して取り組んでいければと感じました。



日本で初めてブルーフラッグ認証を取得した高浜町若狭和田ビーチ

◆ 京都府南丹市 テーマ「地域あんしん情報について」

南丹市では、市ホームページ内に「南丹市地域あんしん情報」サイトを開設しています。このサイトは、災害情報などの重要な情報を集約し、災害時などに簡単に閲覧できるサイトです。スマートフォンにも対応しており、市民の皆さんから、危険箇所などの情報を提供していただける機能も備えています。

南丹市では公共電波が弱いいため、それを補完するWi-Fi整備を積極的に進めていました。平成25年の台風18号の豪雨で甚大な被害を受けたことから、市内5カ所に河川監視カメラを設置し、ホームページで常時公開しています。災害時の対策等に有効であると感じました。

この行政視察で、各市町の特色ある事例について研修して得た知見を、今後の市政等に活かしていきたいと思えます。



南丹市役所にて

第55回山武郡市議会議員研修会

7月12日、成東文化会館のぎくプラザで、山武郡市議会議員研修会が開催されました。

当日は、自治功労者の表彰の後、麗澤大学経済社会総合研究センター客員研究員、松野豊先生から、「議員から仕掛けるシティプロモーションとマーケティング」という演題でご講演をいただきました。



松野豊先生の講演の様子



研修会の様子